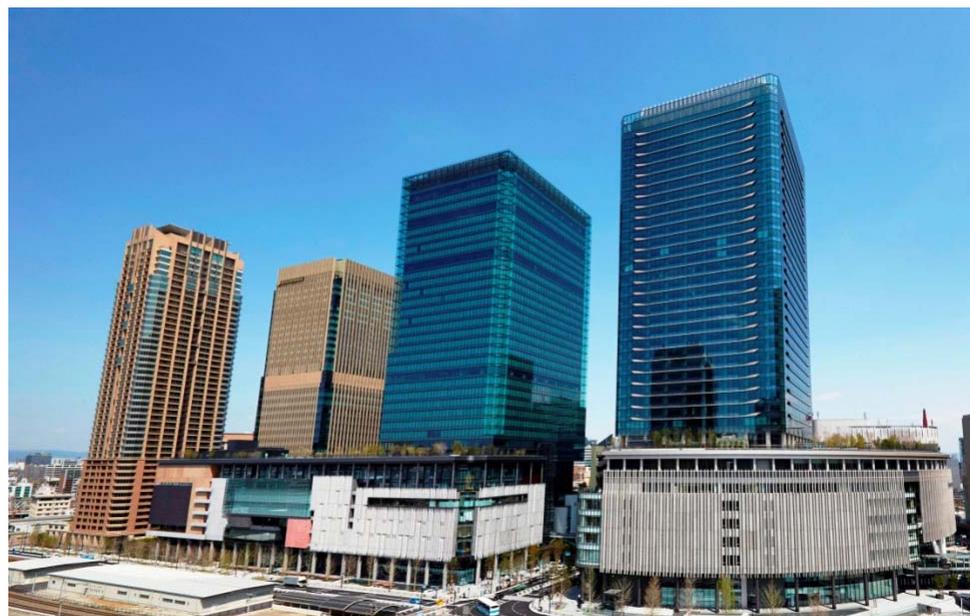


大阪市財政の現状と見通し



グランフロント大阪

平成28年10月

大阪市

目次



I 大阪市の起債運営

- ・起債運営のコンセプト 3
- ・大阪市の格付け 4
- ・今後の発行 5年債・10年債 5
- ・最近の発行実績 6

II 大阪市の概要

- ・大阪市の概要① ～人口・地価～ 7
- ・大阪市の概要② ～市内総生産～ 8
- ・市税収入の推移 9
- ・変革する都市・大阪と今後の成長戦略①
～観光戦略～ 10
- ・変革する都市・大阪と今後の成長戦略②
～うめきた2期区域のまちづくり～ 11
- ・市民生活の安全・安心の確保のための
取り組み 12

III 財政の現状

- ・大阪市の課題 ～生活保護費の適正化①、②～ 13
- ・財務リスクに係る取組・処理状況 15
- ・財政健全化法における4指標 16
- ・市債残高の推移 20
- ・市債発行額と公共事業費の縮減 21
- ・公債償還基金の残高 22

IV 今後の見通しと取組

- ・今後の財政収支概算（粗い試算） 23
- ・財政健全化への取り組み ～人件費～ 24
- ・新たな価値を生み出す市政改革の推進 25
- ・府市連携の推進 26

起債運営のコンセプト ～市場との対話を重視した起債運営の徹底～



起債テーマ「発行価格の信頼性向上」

- 平成24年度から全年限において「主幹事方式」を採用
- 幅広いお客様との対話を踏まえた実需に基づく条件決定を行うことで発行条件の信頼性を高める
- 主幹事方式の特徴である「均一価格（発行条件）でのお客様向け販売」を徹底し、**お客様に安心して発行価格で購入していただける起債運営**を行う

⇒（以上の2点を徹底することで、）

お客様が本市債を発行条件で購入された後、流通市場でも適切に価格が形成され、安心して継続保有や売買ができることにより、お客様の満足度を高めていく

**上記起債テーマに基づいたお客様重視の起債運営を一貫して行うことで、
安定的な調達基盤の構築を図る**

大阪市の格付け (地方自治体最上位、国債と同格)



平成19年度から「発行体格付け」を取得

- 情報公開を徹底し、市政の透明性を確保する観点から、発行体格付けを取得
- 評価にあたり、今後も滞りなく改革を進めていくことが前提との意見をいただいていることから、今後とも緩むことなく市政改革を進め、市民の皆様、投資家の皆様の信頼を得られるよう努めてまいります

本市発行体格付けの状況

国際的に高い認知度と実績のある格付会社2社から日本国債と同水準の格付けを取得

スタンダード&プアーズ

A+ (安定的)

多様な経済活動に支えられ、経済基盤は非常に強固

財政パフォーマンスが非常に良好で安定

極めて高水準の流動性

財政健全化への取組は引き続き市長と市議会双方からおおむね支持されており、財政運営は「強い」。この評価は、市の財政が着実に改善しているという実績に裏付けられている

ムーディーズ

A1 (安定的)

中央政府による地方財政監視の強固な制度的枠組み

西日本の経済活動の中心としての高い経済力

税収改善に伴う安定した財政実績

(資料: 2015年11月25日ムーディーズ レポート)

今後の発行 5年債・10年債



	5年債	10年債
条件決定日	平成28年11月(予定)	平成28年11月(予定)
発行額	100億円	100億円
払込日	平成28年11月(予定)	平成28年11月(予定)
償還日	平成33年11月(予定)	平成38年11月(予定)
主幹事:	(5年債) SMBC日興証券、大和証券、野村證券 (10年債) 大和証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券	

平成28年度 大阪市 全国型市場公募地方債 発行予定

平成28年9月末現在(単位:億円)

	発行額	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
個別市場公募	1,200												
5年債	800		100				100		100	← 200 →			
10年債			100				100		100				
超長期債	400		100	20年債		30年債・20年定債	250		← 50 →				
フレックス枠 (年限・発行方式未定)	600		200						← 400 →				
共同発行債	300	50					70	60		70			50

※ 発行月及び発行額は今後の状況変化により変更される可能性があります。

※ 5月フレックス枠 200億円・・・5年債50億円増額、10年債50億円増額、20年債100億円増額

最近の発行実績



5年債・10年債

		27年9月	27年11月	28年1月	28年5月	28年9月
5年債	条件決定日	平成27年9月4日	平成27年11月13日	平成28年1月15日	平成28年5月12日	平成28年9月9日
	発行額	150億円	150億円	150億円	150億円	100億円
	応募者利回り	0.141%	0.101%	0.101%	0.010%	0.001%
	国債対比(カーブ)	+5.0bp	下限金利適用	下限金利適用	絶対値を適用	絶対値を適用
	シ団組成	-	-	-	○	-
10年債	条件決定日	平成27年9月4日	平成27年11月13日	平成28年1月15日	平成28年5月12日	平成28年9月9日
	発行額	100億円	100億円	100億円	150億円	100億円
	応募者利回り	0.510%	0.471%	0.400%	0.080%	0.105%
	国債対比(カーブ)	+12.0bp	+15.0bp	+15.0bp	絶対値を適用	+13.0bp
	シ団組成	-	-	-	○	-

- ・需要動向を踏まえて適正なスプレッドを設定
- ・超過需要を創出し、可能な限りシ団を編成することを重視
- ・需要を着実に積み上げ、増額を実現(5年債:27年9月・11月・28年1月・5月 10年債:28年5月)

超長期債

20年債	28年1月	28年5月	28年10月 (定時償還)
条件決定日	平成28年1月21日	平成28年5月19日	平成28年10月7日
発行額	150億円	200億円	100億円
応募者利回り	0.970%	0.347%	0.180%
スプレッド(カーブ)	+3.0bp	+4.5bp	絶対値を適用
シ団組成	-	-	-

- ・需要を着実に積み上げ、28年1月は50億円、28年5月は100億円増額
- ・投資家の皆様のニーズを踏まえ、本市初となる定時償還債を28年10月に発行

30年債	27年10月	28年10月
条件決定日	平成27年10月16日	平成28年10月7日
発行額	250億円	150億円
応募者利回り	1.500%	0.610%
スプレッド(カーブ)	+14.0bp	+11.0bp
シ団組成	-	-

- ・需要を着実に積み上げ、27年10月は150億円、28年10月は50億円増額